

扶養認定対象者現況表

下記家族を健康保険の被扶養者として申請するにあたり、以下のとおり誓約いたします。 ・被扶養者の認定基準から外れた場合は、速やかに被扶養者資格削除の手続きを行います。 ・事実と相違した内容があった場合は、遡って被扶養者資格が取り消されても異議ありません。 その場合、取り消される期間中に受けた被扶養者に係る保険給付の全額を速やかに返還します。	被保険者確認欄 ☒
---	--

				記入日	令和 3 年 7 月 1 日
被保険者等	記号	2	番号	111	添付書類
被保険者氏名	健保 太郎				記入例
認定対象者の氏名	健保 花子				
認定対象者の年齢	34	歳	続柄	妻	
認定対象者の住民票住所 ※別居の場合に記入	〒 — — — — — Tel — — — — —				

◆今回申請する認定対象者(以下「対象者」という)についてご記入ください。
(該当する項目に☒チェックをつけ、必要事項はご記入願います。)

1. 対象者が今まで加入していた健康保険について		添付書類
☐ ①国民健康保険		
☒ ②健康保険組合 [組合名: △△△健康保険組合]		
☐ ③全国健康保険協会(協会けんぽ) [都道府県]		
☐ ④その他(共済組合など) [組合名:]		
☐ ⑤無保険		
2. 対象者の現在の状況、扶養するに至った理由等を今後の予定も含め具体的にご記入ください。		
6/30付で会社を退職し、その後再就職の予定もなく、失業給付も受給しないため扶養申請いたします。		
3. 対象者の現在の収入状況		添付書類
☒ 収入なし ☐ 収入あり		
<収入なしを選択の方>		
☒ ①一年以内に会社を退職		以下いずれかの書類 ・直近の源泉徴収票(退職日明記のもの) ・退職証明書 ・離職票(写)
☐ ②一年を超えて無収入		・直近の非課税証明書(市区町村発行)
<収入ありを選択の方>		添付書類
①給与収入	年収 円	・直近1年分(1~12月)の源泉徴収票 (在籍期間が短い等の理由で1年分の源泉徴収票が出ない方は以下いずれかの書類) ・年間の収入が確認できる雇用契約書(写) ・収入見込書
②公的年金 (国年・厚生・基金・遺族・障害など全ての年金)	年収 円	・年金裁定(改定・振込)通知書(写)、または公的年金の源泉徴収票(写) ・課税(非課税)証明書(年金以外の収入が無い場合)
③恩給	年収 円	・恩給証書(写)
④個人年金 (一括・月毎)	年収 円	・支給額を証明するもの
⑤家賃・不動産収入	年収 円	・直近の確定申告書一式(写) ※受付印のあるもの
⑥自家営業収入	年収 円	
⑦その他()	年収 円	・支給額を証明するもの
合 計	年収 円	

※対象者で16歳以上の方は収入に係る証明が必要です。
※上記の内容によっては、追加の書類をお願いする場合がございます。

4. 申請時の失業給付状況		添付書類																					
☒ ①失業給付は受給しない																							
☐ ②失業給付受給 〔 60歳未満の方 日額 3,612円未満 60歳以上の方 日額 5,000円未満 〕																							
☐ ③失業給付受給延長																							
☐ ④失業給付受給終了																							
☐ ⑤失業給付申請予定（申請予定年月日 年 月 日）																							
5. 対象者と別居の方（単身赴任の場合を除く）		添付書類																					
対象者についてあなた（被保険者）が負担している生活費の送金額 <table><tr><td>年間送金回数</td><td>回</td></tr><tr><td>一回当たりの送金額</td><td>円/回</td></tr></table>		年間送金回数	回	一回当たりの送金額	円/回	・直近の送金受入履歴がわかる書類 ※扶養認定後の送金履歴が分かる書類は全て保管願います (資格確認調査の際に提出を求めるため)																	
年間送金回数	回																						
一回当たりの送金額	円/回																						
6. 対象者がお子様(※)の場合、ご記入願います。		添付書類																					
(1)あなた（被保険者）には配偶者がいますか？ ☐ いる ☐ いない (2)配偶者がANAグループ健保(保険者番号:06138630)加入者の場合、 配偶者の記号・番号をご記入ください <table><tr><td>記号</td><td></td><td>番号</td><td></td></tr></table> (3)配偶者がANAグループ健保加入者以外の場合、 配偶者の年収額をご記入ください <table><tr><td>年収</td><td>円</td></tr></table> お子様の扶養認定は、原則前年年収の多い方の被扶養者となります。		記号		番号		年収	円	(3)の場合 ・配偶者の収入確認ができる書類 (源泉徴収票、所得(課税・非課税)証明書、確定申告書と収入内訳書などの(写)のいずれか) ※配偶者の前年年収の方が多い場合、申請者が今後配偶者の収入を上回ることを表す証明書をご提出ください(収入見込証明書、配偶者の休業証明書等)															
記号		番号																					
年収	円																						
7. 対象者が父母、義父母の場合、ご記入願います。																							
(1)対象者には配偶者はいますか？ ☐ いる → [☐ a. 同時に申請中 ☐ b. すでに被扶養者として認定済み ☐ c. 他健保に加入] ☐ いない → [☐ a. 離婚 ☐ b. 死別 ☐ c. 未婚] (健保名:) (2)配偶者が「いない」方で、「b.死別」と回答した方 遺族年金を受給できない場合、その理由は？ ☐ 厚生・共済年金未加入 ☐ 加入期間不足 ☐ その他 [] (3)あなた（被保険者）以外の扶養義務者（親族等）がおられましたらご記入願います。 例) 母の申請:父 両親の申請:あなたの兄弟姉妹 義父母の申請:あなたの配偶者の兄弟姉妹など <table><thead><tr><th>氏 名</th><th>続柄</th><th>同居・別居</th><th>年 収</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td></td><td>☐ 同居 ☐ 別居</td><td>約 万円</td></tr><tr><td></td><td></td><td>☐ 同居 ☐ 別居</td><td>約 万円</td></tr><tr><td></td><td></td><td>☐ 同居 ☐ 別居</td><td>約 万円</td></tr><tr><td></td><td></td><td>☐ 同居 ☐ 別居</td><td>約 万円</td></tr></tbody></table>				氏 名	続柄	同居・別居	年 収			☐ 同居 ☐ 別居	約 万円			☐ 同居 ☐ 別居	約 万円			☐ 同居 ☐ 別居	約 万円			☐ 同居 ☐ 別居	約 万円
氏 名	続柄	同居・別居	年 収																				
		☐ 同居 ☐ 別居	約 万円																				
		☐ 同居 ☐ 別居	約 万円																				
		☐ 同居 ☐ 別居	約 万円																				
		☐ 同居 ☐ 別居	約 万円																				

※状況によって、追加で確認書類をご提出いただく場合がございます。